

ステレオ再生に特化したオーディオプレーヤーのうち、ディスク再生を主たる機能とした製品を対象にした部門となる。20万円未満の製品では、定番のデノンDCD-2500NEがベストワン、同じくDCD-1600NEが第2位と変わらない強さを誇る。第5位のテクニクスSL-C700は音楽CD、CD-R/RW再生に特化した専用機だ



パイオニア PD-70 ¥89,524+税

本部門に選出された高性能モデル・ベスト5の中で、本機はダントツのハイコストパフォーマンス機だ。9万円を切る価格でSACDがいい音で聴けて、自分で焼いたDSDディスクも再生できる。音のよさの秘密はこの価格でデジタル/アナログ分離のツイン電源トランスと、完全自社開発のドライブメカが搭載できたから。(和田)



(4)

オーラ **VIVId** ¥135.000+税

一見 CD 専用機に映るが、オプションの D/D コンバーターを接続する ことで音楽ファイル再生にも対応するヴァーサタイルな一台。バランス出 力も装備し、パワフルかつダイナミックな再生音が楽しめる。クロムメッ キのフロントパネルをまとい、汎用的なデザインとは逆のトレイの配置も、 数少ない個性派だ。(小原)





5 オラソニック NANO-CD1

¥60,000+税

CD ジャケットサイズ 3 枚分という大きさに仕上げられた、実にコンパクトな CDトランスポート。電源は AC アダプターで、ポータブル型を除けば最小の部類に入る。シンプル・イズ・ベストの設計がモノづくりに活かされ、コンパクトな外観に似合わないストレートでスケールの大きなサウンドを聴くことができる、小さな巨人。(潮)



5 テクニクス SL-C700

¥128,000+税

ハイレゾや配信・ネットワークにこだわるテクニクスだが、本機は意外にもCDプレーヤーとなる。登場以来支持を続けてきた者としては、ようやくの上位ランクインが嬉しい。質実剛健の、明快なコンセプトと造りを評価したい。CDはまだまだ生きている、そう言っているような気もする。しかも"CD専用機"である。(亀山)



5 **クリーク Evolution 50CD** *189,000+##

USB DAC 機能を内蔵し、D/A コンバーターとしても機能する CD プレーヤーである。ウォルフソン製の 192kHz/24 ビット DAC を 2 基使用し、差動動作を行なうことで、CD、ハイレゾ音源ともにローレベルの表現力にまで気を配っている。このモデルならではのヌケのいいサウンドがたっぷりと味わえる。(潮)

| 順位 | メーカー | 型番 | 本体価格 | 得点 | 麻倉 | 潮 | 小原 | 亀山 | 高津 | 藤原 | 山本 | 和田 |
|----|--------|----------------|----------|----|------------|-----|----|----|-------|----|--------|------|
| 1 | デノン | DCD-2500NE | ¥180,000 | 19 | ☆ | ☆ | | | ☆ | | ☆ | ☆ |
| 2 | デノン | DCD-1600NE | ¥120,000 | 16 | | 0 | ☆ | | 0 | ☆ | 0 | 0 |
| 3 | パイオニア | PD-70 | ¥89,524 | 13 | - CI | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 | オーラ | vivid | ¥135,000 | 7 | | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 | オラソニック | NANO-CD1 | ¥60,000 | 6 | (丰) | 0 | 0 | 大门 | 0 | 0 | 0 | D II |
| 5 | テクニクス | SL-C700 | ¥128,000 | 6 | 0 | は闘な | 0 | 0 | 0 | 0 | 4/10 | 報りあ |
| 5 | クリーク | Evolution 50CD | ¥189,000 | 6 | es/ Libers | 0 | 0 | 0 | 14474 | 0 | A ME C | |

●8位・5点:マランツSA8005(◎高津・和田・○山本)●9位・3点:デノンDCD-1500RE(☆亀山)●10位・2点:マランツHD-CD1(○麻倉・高津)●11点・ 1点:ヤマハCD-N301(○藤原)、ヤマハCD-NT670(高津)、オンキヨー C-7000R(○瀬)、ローテルRCD-1570(○小原)、ソニー SCD-XA5400ES(○山本) 前回に続き、デノン製品がディスクプレーヤー部門I〜IIでベストワンを獲得するという快挙を達成した。DCD-SX1は同社が「30年の集大成」と位置づけたモデルで、既に発売から4年を迎えるが、未だにそのクォリティはトップクラスだ。第5位のコード Blu MkII+DAVEは、本誌3月号で「ほんとうのCDの音」が聴けると絶賛されている





デノン DCD-SX1 ¥550.000+税

アーティスト、制作者が作品に込めた情熱を正確に再現することを目指して開発されたデノンの SACD/CD プレーヤーの最高峰。特に本機では作品に秘められたエネルギー、躍動を、充分なダイナミックレンジと優れた分解能で余すことなく描き出すことを強く意識しながら仕上げられたという。その熱い思いは実際の音からも聴ける。気持ちよく躍動するベース、バスドラといい、口元が見えそうなくらいニュアンス豊かなヴォーカルといい、とにかく音そのものの分解能が高く、濁りがない。響きの粒子感が鮮明に浮き上がり、質感も細やか。引き締まった低域は、勢いよく、しなやかに吹き上がる。一度、この世界を知ってしまったら、もう、あと戻りはできない。(藤原)

4 **PLAYER ES-MK2** ¥670,000+税

同社のエントリークラスとなる、Evolution シリーズの CD プレーヤーである。出力はアンバランス型(RCA)のみのシンプルな仕様に徹しながら、充実のサウンドパフォーマンスを追求する。同社プリメインアンプの POWER ES-MK2 との組合せで聴いた音は躍動的な豊かさを誇った。USB 入力端子も装備。(亀山)



(5) コード Blu MkII+DAVE ¥2,900,000+税

プログラミング可能な集積回路素子 FPGA を用いて、100 万タップを超える演算精度でこれまで誰も聴いたことのなかった CD の超絶サウンドを実現した恐るべき組合せ。 DAVE に CD プレーヤーをつないでその音のよさに驚いた筆者だが、その上にもっと凄い世界があることを知った。いま聴いている音楽がハイレゾか CD かという意識は消えてなくなる。(山本)



※スタンド別売

| 順位 | メーカー | 型番 | 本体価格 | 得点 | 麻倉 | 潮 | 小原 | 亀山 | 高津 | 藤原 | 山本 | 和田 |
|------|------------|------------------|------------|----|--------|------|------------|-------|------|----|-----|-----|
| 1 | デノン | DCD-SX1 | ¥550,000 | 19 | | 0 | 0 | ☆ | ☆ | ☆ | 0 | 0 |
| 2 | マランツ | SA-10 | ¥600,000 | 16 | ☆ | 0 | ☆ | | 0 | | 0 | 0 |
| 3 | アキュフェーズ | DP-950+DC-950 | ¥2,400,000 | 9 | 84 hhr | ☆ | | MAIS | 0 | 0 | F-7 | (2) |
| 4 7: | コースティックアーツ | PLAYER ES-MK2 | ¥670,000 | 8 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 | コード | Blu Mk II + DAVE | ¥2,900,000 | 7 | 0 | Witt | (A) Profit | SHA A | SAFT | 1 | ☆ | ☆ |

^{●6}位・6点:TAD TAD-D1000MK2(◎和田・○小原・高津・藤原・山本) ●7位・5点:エソテリックK-05X(◎高津・○小原・藤原・和田) ●8位・3点:PSオーディオDirectStream Memory Player + DirectStream DAC(◎小原・○山本)、エソテリックK-01X(◎麻倉・○和田)、ブルメスター 061 CD Player(◎亀山・○藤原)、アキュフェーズDP-560(○小原・山本・和田) ●12位・2点:ラックスマンD-06u(○小原・高津)、EAR Acute Classic(○高津・和田)、アキュフェーズDP-720(○瀬・藤原)、マッキントッシュ MCT450 + D150(○高津・山本)、エソテリックP-02X + D-02X(◎湖) ●17位・1点:ミュージカルフィデリティ M6scd(○湖)、オルフェウスClassic ZERO P V2 + RC(○藤原)、メトロノームテクノロジー Calypso(○湖)